

令和5年7月4日(火)
第1回栗東市総合計画審議会
【資料2】

令和5年度 第1回栗東市総合計画審議会

令和5年7月4日(火)
午後3時00分～
危機管理センター3階大研修室

令和4年度政策ごとの自己評価、一次評価及び主な実績

評価方法について

総合計画推進本部及び各課単位での評価

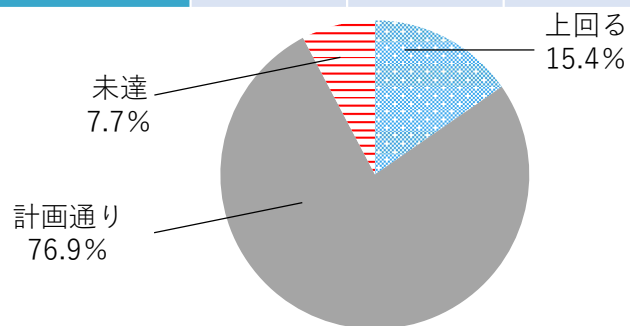
一次評価：総合計画推進本部及び各課評価

二次評価：政策単位での評価

政策 1 経済の安心を生み出す

目標 経済活動が活発で、多様な就労環境があるまち

	未達	計画通り	上回る	著しく上回る
施策 1 地域経済の振興		1		
施策 2 中小企業・小規模事業者の振興		2		
施策 3 農林業の振興		2		
施策 4 観光の振興		2		
施策 5 就労の支援		2	2	
施策 6 産業拠点の企業立地の促進	1	1		



一次評価

概ね計画通り進められました。

長引くコロナ禍の影響により栗東農業まつりなどの大規模なイベント関連については中止となりましたが、各事業について感染防止対策を図りながら実施し、概ね計画通り進められました。今後は、アフターコロナを見据えて、状況に応じた事業を行う必要があります。

また、原油価格や物価高騰等の影響を受け厳しい状況にある中小企業や農業者に対して、必要な支援をきめ細やかに実施していく必要があります。

企業立地の促進については、関係機関や地元との調整など課題はあるものの、産業集積に向けた地域のまちづくりを引き続き支援しました。

二次評価

総合計画審議会での評価

※政策に対する、優先的に取り組むべき施策等のご意見をお願いします。

主 な 実 績

基本事業

中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化
消費者ニーズの創出
まちの賑わいの創出

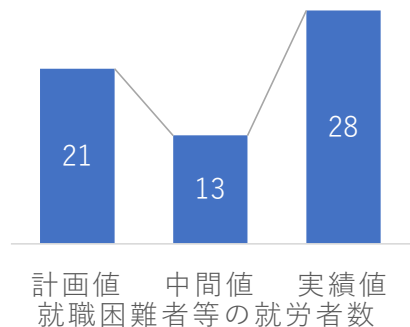
今年度の目標

就労困難者等の就労者数
（「就職氷河期世代」「ひきこもり」「発達障がい（成人期）」の方々への就労支援の充実。

今年度の計画（取組内容）

市内事業所アンケートの実施とアンケートを活用した事業展開の検討、関係機関と連携した相談業務の充実と相談員の資質向上を推進。

活動指標



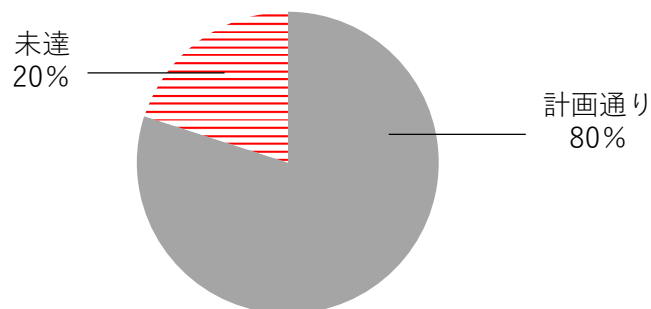
成果と課題

第四次栗東市就労支援計画に基づき、求職者を対象とした自己理解やスキル取得に繋がる就職セミナーを行いました。また、企業への働きかけとして雇用需用等の実態把握のため市内事業所アンケートを行い、今後の有効な支援事業の立案にかかる基礎的な資料を得ることができました。関係機関との連携を密にした就労支援の充実と企業開拓が必要です。

政策2 教育・子育ての安心を育む

目標 自己肯定感が高く、笑顔にあふれた子どもを育むまち

	未達	計画通り	上回る	著しく上回る
施策1 子育て環境の充実	1	3		
施策2 子育て家庭への支援		4		
施策3 就学前教育・保育の充実		3		
施策4 学校教育の充実	2	2		



一次評価

概ね計画通り進められました。

不登校・不適応にある児童生徒が増加しており、虐待や家庭環境等の児童生徒の背景が一要因としてあることから、生徒や保護者、各小中学校の児童生徒支援の取り組みをより一層支援していく必要があります。

子ども・子育て支援については、結婚から妊娠期、子育て期まで切れ目なく子育て支援に取り組む必要があります。

二次評価

総合計画審議会での評価

※政策に対する、優先的に取り組むべき施策等のご意見をお願いします。

主 な 実 績

基本事業

家庭養育の支援
切れ目のない発達支援

今年度の目標

切れ目のない支援の実現
(発達支援システムの強化)。

今年度の計画（取組内容）

支援関係機関の相互連携
により、支援体制の整備を
進め「つなぎ」を強化。

活動指標



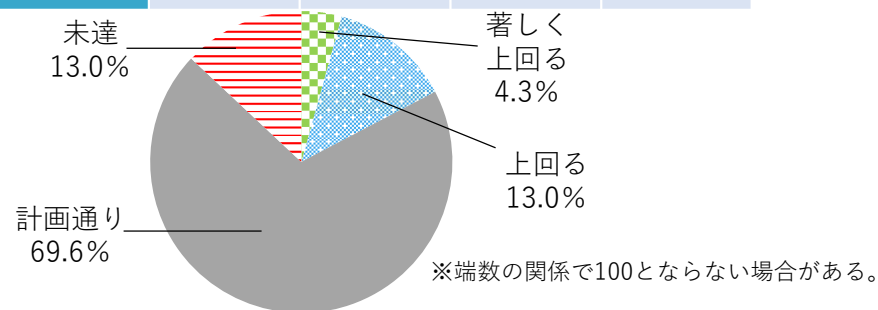
成果と課題

支援対象者のライフステージや個々の特性に応じた支援ができるよう、校園、関係機関と連携した支援業務を行い、計画通り実施しました。ライフステージ移行時に支援が弱くなることから、支援継続のための連携強化が必要です。

政策 3 福祉・健康の安心を築く

目標 健康維持に向けた取り組みが進み、地域共生が実現しているまち

	未達	計画通り	上回る	著しく上回る
施策 1 健康づくりと医療体制の充実	1	6	1	
施策 2 スポーツの振興	2			
施策 3 地域福祉の推進		6	1	
施策 4 高齢者福祉の推進		1	1	
施策 5 障がい者福祉の促進		2		1
施策 6 保険・年金制度の適正な運営		1		



一次評価

概ね計画通り進められました。

コロナ禍であったことから一部の活動団体等に活動自粛がみられましたが、感染症対策を講じた上で、時間短縮や開催数を増やし等実施方法を工夫して開催しました。

スポーツの振興は、2025年の国スポ・障スポ開催をさらなるスポーツ振興の契機となるよう、各種団体と協力しながらスポーツ人口の増加に努めます。

二次評価

総合計画審議会での評価

※政策に対する、優先的に取り組むべき施策等のご意見をお願いします。

主 な 実 績

基本事業

暮らしを支える豊かな地域づくり
誰もが安心して暮らせるネットワークづくり
地域福祉を支える人づくり

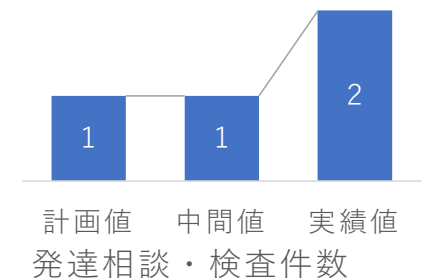
今年度の目標

誰もがいきいきと暮らせる
まちづくりの推進。

今年度の計画（取組内容）

栗東100歳大学について、卒業後に個々が社会参加するよう、既存の活動団体から活動紹介や体験会などを実施。

活動指標



成果と課題

新型コロナウイルス感染症拡大防止により活動が制限されるなか、生活支援コーディネーターが働きかけて新たな居場所（集い場）を立ち上げることができました。

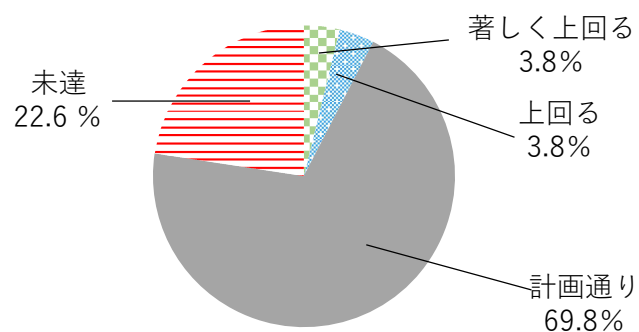
政策4 暮らしの安心を支える

目標 多様性を認め合い、快適で安全に暮らし続けられるまち

	未達	計画通り	上回る	著しく上回る
施策1 人権・平和の推進	3	8		
施策2 男女共同参画の推進	1	4		
施策3 防犯・消費者保護の推進	1	1	1	
施策4 交通安全の推進		4		
施策5 多文化共生の推進		1		1
施策6 地域コミュニティの推進	1			

	未達	計画通り	上回る	著しく上回る
施策7 生涯学習の推進		3		
施策8 文化・芸術の推進	1			
施策9 防犯の推進	1	6		
施策10 循環型社会の推進	1			1
施策11 公園・緑地の推進		3		
施策12 住環境・都市景観の形成	1	2		

	未達	計画通り	上回る	著しく上回る
施策1 3 空き家対策の推進		1		
施策1 4 ライフライン (上下水道)の整備	1		1	
施策1 5 道路・交通の整備	1	4		



一次評価

概ね計画通り進められましたが、未達成が多々ありました。

人権・平和の推進について、ウクライナ侵攻により平和に対する意識が世界で高まっている中、戦争の悲惨さや残酷さを平和学習を通じて伝えていくように努める必要があります。

地域コミュニティ事業は、コロナ禍により地域活動の減少や地域のつながりが希薄となったことから、これまでの活動内容を見直し「新しい生活様式」での地域活動のあり方を模索する必要があります。

循環型社会の推進においては、廃食用油回収拠点の増設により回収量が大幅に増え、市民の環境保全に対する意識を高めることができました。今後も、地球環境に対する意識向上につながる施策を実施していきます。

二次評価

総合計画審議会での評価

※政策に対する、優先的に取り組むべき施策等のご意見をお願いします。

主 な 実 績

基本事業

人権を基本とする施策の推進
人権・同和教育と啓発の推進
人権擁護の推進

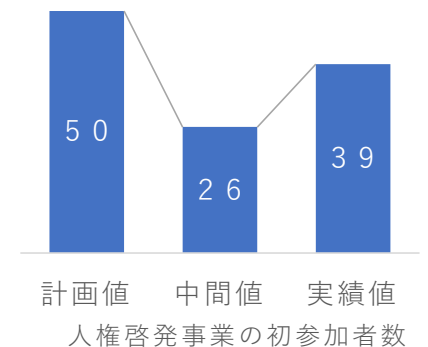
今年度の目標

過去2年度コロナ禍により中止・ネット配信となった講演会等の事業を、実施方法や啓発内容に工夫して開催することにより、新たな参加者を呼び込み啓発を広め、市民の人権意識の向上を図る。

今年度の計画（取組内容）

新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、大ホールでの講演会を開催する。また、街頭啓発を再開し公共施設での啓発用品配布を進め、より多くの市民への人権啓発事業を実施する。

活動指標



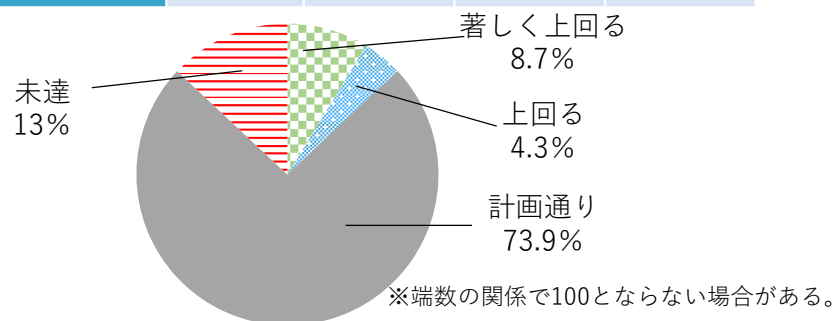
成果と課題

各事業への参加者に対するアンケート調査で、人権啓発事業に初めて参加したかどうかの調査をしたところ、7/26開催の人権セミナーでは回収率84%で52人、12/1開催の人権文化事業では回収率82%で26人、合計78人で平均値39人という結果でした。引き続き、より多くの方に参加いただけるよう工夫をしていく必要があります。

政策5 行政の安心を営む

目標 参画したくなる、新時代のパートナーシップを追求するまち

	未達	計画通り	上回る	著しく上回る
施策1 市民参画と協働の推進		3		
施策2 効果的・効率的な行財政運営	1	2		
施策3 行政サービスの品質向上		7	1	
施策4-1 シティセールスの推進	1	1		1
施策4-2 馬を活かしたまちづくりの推進	1	4		1



一次評価

概ね計画通り事業が進められました。

ふるさと納税による馬関連商品取扱事業者や馬関連商品を増やすことや、広報紙で若手騎手を取り上げる等、馬のまちとしての魅力発信をしています。馬のまちとしての認識が市内外問わず依然として低いことから、馬を活かした取り組みを今後検討していく必要があります。

デジタル田園都市国家構想の取り組みが国を挙げて進められていることから、市民サービスのICT化による利便性向上等について検討を進める必要があります。

二次評価

総合計画審議会での評価

※政策に対する、優先的に取り組むべき施策等のご意見をお願いします。

主 な 実 績

基本事業

民間による馬関連事業の取り組みの支援
多様なまちづくり分野における馬の活用
馬をコンセプトにしたシティセールス

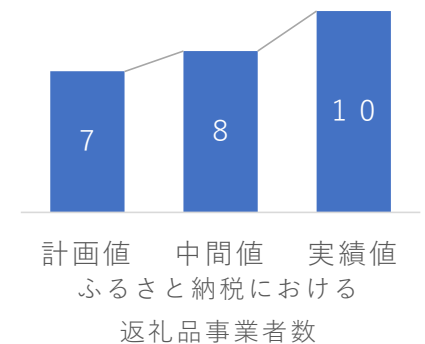
今年度の目標

地域資源を活用したシティ
セールスによるまちの魅力発
信。

今年度の計画（取組内容）

ふるさと納税制度におけ
る馬関連の返礼品の拡充を
行い、馬のまちのPRを推進
する。包括連携協定を活用
して馬のまちのPRを行う。

活動指標



成果と課題

ふるさと納税における返礼品の馬関連取扱事業者数を3社増やし、馬に関連する新たな返礼品を6品目追加しました。馬関連取扱事業者を増やし返礼品のさらなる拡充を行い、馬のまちのPRを行う必要があります。

令和5年度の取り組み及びスケジュール

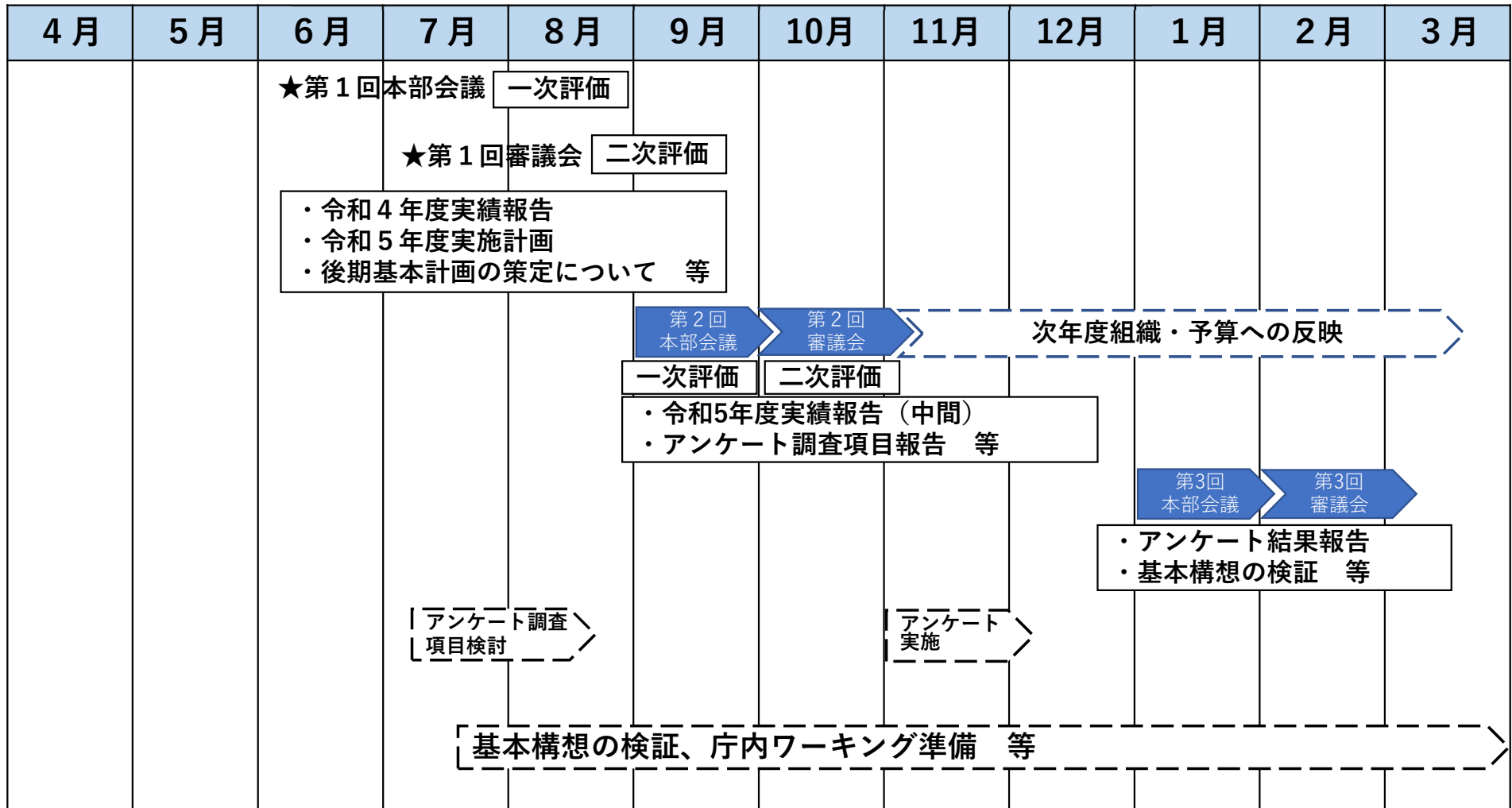
令和5年度の取り組みについて

後期基本計画策定

前期基本計画の計画期間が令和6年度までのため、令和5、6年度で後期基本計画（令和7～11年度）を策定します。

- （1）基本構想・将来フレーム等の検証（国土利用計画の改訂 等）
- （2）市民アンケート調査の実施
市内在住18歳以上の方を無作為に2,000人抽出。郵送により実施予定。（インターネット方式も検討。前回実施アンケート内容は資料参照。）
- （3）前期基本計画の検証
市民アンケート調査、内部ワーキング、外部審議会等による評価検証

令和5年度スケジュール



※ 審議会開催の前には、本部会議を場合によっては複数回開催します。

※ 本部会議のほか、専門部会を開催します。